

多摩デポ通信 第13号

特定非営利活動法人共同保存図書館・多摩

2010年2月1日発行

〒182-0011 調布市深大寺北町一・三二・一八

●HP / <http://www.tamadepo.org/>

●E-Mail depo_tama@yahoo.co.jp

平成21年度 多摩地域公立図書館大会

『多摩から始まる、国民読書年』をテーマに掲げ、今年も東京都市町村立図書館長協議会主催の図書館大会が開催されます。

2月4日午後の第一分科会「資料保存と共同利用」では、座間理事長が発表者として出席します。

また、午前中の基調講演では、当会理事である津野海太郎氏が「デジタルとケータイの時代の『読書』」について話されます。会員の皆さんぜひ参加しましょう。

都立多摩図書館の地域資料の大量再活用問題について

昨年10月9日に都立中央図書館は都立多摩図書館にあった広域の地域資料約7万6千点を再活用に出し、欲しい資料は検索して個別に引き取れる、と区市町村立図書館に通知し、市町村立図書館長協議会側が、分散させず一括で都立として生かしてほしい、と交渉している問題。読売新聞やアサヒタウンズ、赤旗で報道されました。多摩デポとしても都立中央図書館と館長

協議会に対して要望書を出し、注目しています。館長協議会は精力的に都立図書館と交渉を積み重ね、何とか一括で救う道を真剣に考えているようで、やり取りを見守っています。

どのような決着になるのか、まだ予断を許しません。今回の地域資料は一括で多摩地域の市民に提供されるべきもの、広域行政を行う都立図書館は、本来その責務を負っていると思います。都立中央図書館に一冊あるから、不要であるとは言えません。都立中央図書館に行かなくても多摩地域で見ることができるようになることが都の役割だと思っております。地域資料は、発行部数も少なく、貴重な資料も多いはずですが、交渉がどのようなのか、要望書を出したNPOとして、もっと公開して欲しいと考えています。

■第7回多摩デポ講座 会員外でも参加OK■

出版の現状と未来を考える (仮題)

講師 清田義昭

(出版ニュース代表：NPO 法人「多摩デポ」理事)

日時 3月12日(金) 午後7時開演 (6時30分開場)

場所 国分寺労政会館 3階 第2会議室 旧勤労福祉会館

(JR国分寺駅南口5分)

電話 042-323-8515

図書館総合展

ポスターセッション

（報告と考えたこと）

事務局 江森隆子

昨年11月26日（水）から28日（金）まで横浜みなとみらいのパシフィコ横浜で第10回図書館総合展が行われ、多摩デポは、ポスターセッションに参加しました。多摩の資料保存の現状とNPOの目指すもの、は前回と同じですが、活動年表、里親探し、設立総会での安江明夫氏の講演や多摩デポ講座の内容などを紹介しました。場所がわりあい目立つところだったので、立ち止まってくれる人も多く、説明し甲斐がありました。

「共同保存図書館を知っていますか？」と聞くとほとんどが「NO」。多摩地域に住んでいる・働いている人はわりあい身を入れて聞かせてくれたり、意見を聞かせてくれました。ポスターセッションの出品者は大学図書館関係が半数ぐらい、出品者がついでに、という事情か大学図書館関係者も立ち寄ってくれました。大学も保存では苦労しているようです。公共図書館の利用者で、長く利用していた図書館が或る全集を払い出したことを残念がり、図書館不信をもらした人もいました。「だからこそ共同保存なのです」と話がはずみました。「でも、図書館のあそこの棚にあることがよかつたの！」と最後にひとこと。

『図書館年鑑』などをたまに寄った図書館の払い出し図書コーナーから拾えてホクホクしました。こんな幸運はめったにありません。予告してくれ予約できるものなら、「あの資料、いつの間にか消えていた」という残念な声も少なくなるかもしれません。生きる資料も増えるでしょう。

最終日には、別の会場でプレゼンテーションを行う時間が設けられ、多摩デポの活動を齊藤事務局長がパワーポイントを使って発表しました。

この図書館総合展は図書館に関係する企業、団体の展示会です。図書館関係のIT企業、書架などのハード整備会社が大きなブースを出しています。予算的にも資料費よりはるかに上回っているのだから当然かもしれないけれど、退職図書館員はさびしかったです。

いちばん目立ったのがTRC・日販・丸善・ジュンク堂の共同ブースでした。そのコーナーでは、TRCが管理者として運営している図書館の館長さん達が、時刻を決めて次々と元気づけています。「利用者は倍になりました」「こんな工夫をして喜ばれています」多くの人が立ち止り、モニター画面を見たり話を聞いたりしていました。

都立多摩図書館にいた時にお世話になった大量脱酸処理の会社も出展していました。8、9年前の作業を



思い出しました。かなり高額だけれど多摩地域資料は都立として永年保存する義務があるのだから最初に脱酸処理しようと決めたのでした。慎重に一冊ずつ選びお願いました。その多摩地域資料も、昨年、資料再活用という名の廃棄対象になっていきます。

日本の出版者がほとんど出展していないのには驚きました。海外出版社の方が張り切っていました。ケンブリッジ大学出版局は「資料のデジタル化ばやりだが、我が出版局は図書館資料の中からしかるべきものを選んで「復刻」する、元版はこのように活字が不鮮明ではあるが、読みやすく修正し手に入りやすい価格で、今後、紙版を続々と出版してゆくぞー」と説明していました。見易いパンフレットもたくさん用意してあります。本はいいな！。

多摩デポブックレット③

『地図、場所、記憶 そして編集(仮題)』

準備中です

第3号は、第2回多摩デポ講座の芳賀啓氏の講演から、3月末の刊行を目指して現在作業中です。

講座も大変面白いものでしたが2003年「場所と記憶」(Topographic memory)をテーマとして、出版社(株)之潮を国分寺市でおこし、綿密で詳細な検証作業を伴った出版物を送り出している芳賀氏の古地図―特に過去の地形図―への熱い想いが伝わってきます。期待してください。

ブックレットは第1号『公共図書館と協力保存』
第2号『地域資料の収集と保存』も好評発売中。

書庫訪問

武蔵村山市立図書館の
書庫事情と資料保存

国分一也

(武蔵村山市立図書館)

武蔵村山市は二〇〇〇六〇〇㎡規模の六つの小図書館からなり、中央図書館はまだありません。現在約二八万冊の蔵書があります。が、書庫と呼べるものがある館は一館しかありません。小中学校の余裕教室も、学校側の事情やエレベーターがない上層階しかお借りできないこともあり、現在一部の借用に留まっています。このように資料を保存するスペースがほとんどない状況のため、大袈裟に言えば、購入した分を押し出しで廃棄せざるをえない状況にあります。古典名著は、さす

がに廃棄しないようにしています。利用が全くないものなどは泣く泣く廃棄しており、昭和二十年代以来の歴史があるにもかかわらず、蔵書に厚みがない図書館となっています。かつて所蔵していた資料を都立図書館等から取り寄せざるを得ないことも多々あり、恥ずかしい限りです。

それでも空いているスペースに書架を増設するための予算要求は、ここ十年來出してきました。しかし、この数年は市の財政状況が非常に厳しいのと、他に優先順位の高い事業もあり、要求自体を諦めていました。それでも蔵書はどんどん増えていきますので、消耗品でカラーボックスを購入して新書等を収納したり、大工仕事が得意な職員が手作りです。素人の域を超えた本格的なもの！を製作するなど、凌いできまし

た。幸運にも今年度は、国の地域活性化・経済危機対策臨時交付金を得て、回転書架二台及び書架を一四〇段分増設購入することができました。



写真説明

右側…職員(今春退職…涙、涙、涙) 手作りのノベルズ本専用の書棚
中奥…上3段が今回購入し

増設した書棚の一部(文庫本専用)に改造)

左側…某大学図書館から下げを受けた雑誌書架の蓋を撤去し、旅行ガイドの書架にしたもの

当市の資料保存は、当局に関する郷土・行政資料を第一に考えています。細かい廃棄のルールを作っていますが、都立図書館のISBN目録のデータを使用し、都内の区市町村立図書館に一冊しかない本はシステム上廃棄できないようにしてあります。ただし昨年からの区部の図書館でデータ更新がなくなってしまうので、今後は(多摩地域で一冊しかないもの)が対象となります。開架に出しているものがほとんどのため、保存しているとまでは胸を張って言えない状況です。利用者からの資料要求は本日に多岐にわたります。一昨

年の十月から図書館HPで未所蔵予約資料の受付を始めた。それ以来カウンターで受付する以上にそのことを感じていきます。昨今の都立図書館が区市町村に對する施策をみるにつけ、暗澹たる思いがします。今後も相互貸借等で利用者への資料提供が円滑に行えることを切に願っています。

イベント案内

小平図書館友の会
チャリティ古本市

●日時

3月21日(日)

午前10時〜午後5時

22日(祝)

午前10時〜午後3時

●場所

小平市中央公民館

ギャラリイ

●問い合わせ

090・1707

・0860(伊藤)

★会の現勢

10年1月31日現在

●会員(個人会員102名)

(団体会員3団体)

●賛助会員

(個人40名)

(団体2団体)

●年会費

正会員(個人・団体)

五千円

賛助会員一口 二千円

(個人一口、団体五口以上)

※年度末が近いので、会費

未納の方は入金をぜひ。

お待ちしております